

## 【全国発信記事】気仙沼支部

### 新造船・海洋総合実習船 「宮城丸」竣工式

#### 七代目・宮城丸竣工

宮城県水産高等学校と宮城県気仙沼向洋高等学校の海洋総合実習船「宮城丸」の竣工式が、令和4年3月25日、気仙沼市魚市場岸壁で行われた

竣工式には、村井嘉浩宮城県知事をはじめとする来賓や関係者のほか、宮城県気仙沼向洋高等学校生徒ら300人が出席した。

村井宮城県知事は「この船は航海計器や実習機器には最先端技術を取り入れ、最高水準の安全性と優れた機能性を備え、歴代の宮城丸の伝統を受け継ぎ、将来の水産産業を担う優秀な人材を育むことを期待する」と式辞を述べた。

来賓各位の祝辞に続き、宮城県気仙沼向洋高等学校情報海洋学科2年生の小野寺一磨さんと宮城県水産高等学校航海技術類型2年生の渡邊安嵐さんが「新たな宮城丸は素晴らしい実習船で、多くの若者の夢と希望を乗せ、大海原を舞台に海洋実習が継続されることを誇らしく思う」と喜びを語った。

竣工式を演出するテープカットには村井宮城県知事、小野寺五典衆議院議員、菅原茂気仙沼市長、齋藤正美石巻市長、生徒代表者が一列に並び、これから大海原を駆け巡る新造船・七代目「宮城丸」の晴れの門出を祝った。

海洋総合実習船「宮城丸」は4月26日に、宮城県水産高等学校と宮城県気仙沼向洋高等学校の専攻科生および宮城県水産高等学校の本科生が乗船し、ハワイ沖への航海実習に向かう予定。